

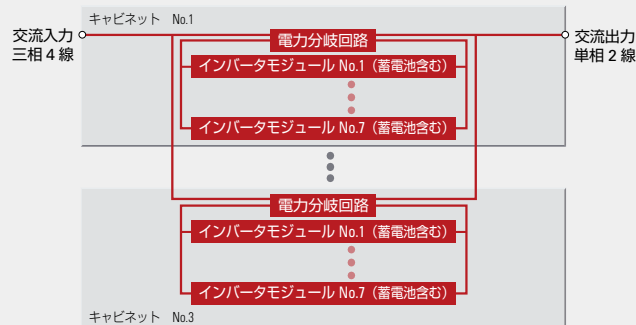
常時インバータ給電方式 UPS

SANUPS A22A

5 kVA ごとに容量を選択できる
モジュール構造の無停電電源装置

単相 2 線 200V

回路系統図



高効率

- 高効率94.5%を達成しました。ランニングコストを低減し、省エネルギーに貢献します。

柔軟なシステム構成

- 5kVAごとのモジュール構造なので、用途に合わせて出力容量を選択できます。

インバータモジュール

バッテリーパック



- 増設バッテリーモジュールとの組み合わせで、停電時のバックアップ時間を延長できます。

高信頼

- 常時インバータ給電方式なので、常に安定した良質の電力を供給できます。
- 並列冗長運転をすることで、給電の信頼性をより高めることができます。

幅広い入力範囲

- 入力電圧範囲は240V～460V^{※1}、入力周波数範囲は46Hz～54Hz^{※2}とワイドレンジです。
入力電源が不安定でも、バッテリー運転への切換頻度を低減し、バッテリーの消耗を抑制できます。

※1 入力電圧を400Vに設定の時。

※2 入力周波数を50Hzに設定の時。

保守が容易

- UPSの前面からバッテリーやインバータモジュールを脱着できます。
- 並列冗長運転中であれば、インバータ給電をしながらインバータの保守作業ができ、作業中に停電が発生しても給電を継続できます。



インバータモジュール仕様

項目	仕様		備考	
方式	給電方式	常時インバータ給電方式		
	冷却方式	強制空冷		
	インバータ方式	高周波PWM		
	インバータ形状	モジュール構造		
	バッテリー形状	モジュール構造		
交流入力	相数・線数	三相4線		
	定格電圧	380 V, 400 V, 415 V		
	許容電圧範囲	定格電圧-40%, +15%以内	負荷率70%未満	復帰電圧は-20%以上
		定格電圧-20%, +15%以内	負荷率70%以上	
	定格周波数	50/60 Hz (自動判別)		
	周波数範囲	定格周波数±8%以内		
	力率	0.95以上		
交流出力	定格容量	5 kVA/5 kW		
	相数・線数	単相2線		
	定格電圧	220 V, 230 V, 240 V		
	電圧精度	定格電圧 ±3%以内		
	定格周波数	50/60 Hz		
	周波数精度	定格周波数±1, 3, 5%以内	設定で選択可能	
		±0.5%以内	バッテリー運転時	
	電圧ひずみ率	3%以下 / 7%以下		
	過渡電圧変動	負荷急変時 停電・復電時 入力電圧急変時	定格電圧±5%以内	
			0 ⇄ 100% 変化	
			定格出力時 ±10% 変化	
負荷力率	0.7 (遅れ)~1.0			
過負荷耐量	120% (30分間)			
	150% (1分間)			
過電流保護機能	インバータ停止			
効率	94.5%			
騒音	55 dB以下			
使用環境	周囲温度	0~+40°C	装置正面1 m, A特性	
		-15~+40°C	運転時	
	相対湿度	10~95% (結露なきこと)	保管時, 移送時	
設置場所	室内			
高度	2000 m 以下			
バッテリー仕様				
バッテリー種類	小形制御弁式鉛蓄電池			
バッテリー性能	12 V, 7 Ah 以上			
インバータモジュール1台の電池搭載数	16			
標準バックアップ時間	10分		周囲温度25°C, 定格出力時, 初期値	